

平成30年7月豪雨災害に係る宇和島市国民健康保険一部負担金等還付申請書

被保険者証	記号		番号	
療養を受けた者	氏名		資格区分	一般・退職本人・退職扶養
			性別	男・女
	生年月日	昭・平 年 月 日		
療養を受けた保険医療機関等	名称	(□療養を受けた保険医療機関等については別添領収書等に記載)		
療養を受けた期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (□療養を受けた期間については別添領収書等に記載)			
療養に対して支払った一部負担金等の額		円		
<p>(還付を申請する理由)</p> <p>平成30年7月豪雨により、国民健康保険の被保険者が以下の事由のいずれかに該当したため。(申請者において該当する番号を○で囲んで下さい。)</p> <p>1 一部負担金等の免除が受けられることを知らず、一部負担金等を既に支払ったため</p> <p>2 一部負担金免等除証明書の交付を受けることが遅れたため</p> <p>3 その他やむを得ない理由により、保険医療機関等の窓口の一部負担金等免除証明書の提出ができなかったため</p> <p>()</p>				

宇和島市長 様

上記のとおり関係書類を添えて一部負担金等の還付を申請します。

年 月 日

申請者（世帯主）

住 所

氏 名

印

電話番号

還付される一部負担金等の振込先口座（世帯主）の情報についてご記入ください。

還付先金融機関		支店名		預金種類	口座番号
銀行・信金 農協・信組		支店 本店		普通 ・ 当座	
金融機関 コード		支店 コード			
口座名義人 (世帯主)	フリガナ				
	氏 名				

(注) 保険医療機関等で支払った額のうち、還付の対象となるのは一部負担金等のみです。

【添付書類】

保険医療機関等に支払った一部負担金等の額を確認できる書類
領収証（原本）

一部負担金等の免除の要件に該当することが分かる書類の写し

- 住家が全半壊、全半焼、床上浸水またはこれに準ずる被災をした方の場合
罹災証明書
- 主たる生計維持者が死亡した場合
死亡診断書、警察の発行する死体検案書
- 主たる生計維持者が重篤な傷病を負った方の場合
医師の診断書※1ヶ月以上の治療を有すると認められるもの
- 主たる生計維持者の行方が不明である方の場合
警察に提出した行方不明の届出の写しなど
- 主たる生計維持者が業務を廃止・休止した方の場合
公的に交付される書類であって、事実の確認が可能なもの
(税務署に提出する廃業届、異動届等の控えなど)
- 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方の場合
雇用保険の受給資格者証、事業主等による証明

※一部負担金等免除証明書の交付が行われている場合は、上記の書類に代えて

平成30年7月豪雨災害に係る宇和島市国民健康保険一部負担金等免除証明書の写し

窓口に来られた方が世帯主以外の場合は、記入してください。

氏名	
世帯主との続柄	配偶者・父・母・子・兄・弟・姉・妹 その他（ ）
	同一世帯 ・ 別世帯 ※
連絡先 ※別世帯のみ記入	

※ 窓口に来られた方が別世帯の場合は、委任状・本人確認書類のコピーを添付

本人確認欄（別世帯の場合は委任状・本人確認書類をコピー）	
1点確認	免・免経・旅・個・身・雇・（ ）
2点確認	保（国・社・後・介）・年金（証・手）・（ ）
その他	（ ）